

平成 19 年度

事業報告書

学校法人 聖和学園

## .法人の概要

### 1.学校法人の沿革

- 昭和4年(1929年)  
4月 宮城県仏教協会発足。仏教主義による高等女学校設置計画。  
9月 学校設立基金として、吉田つぎ女史の篤志寄付を受ける。
- 昭和5年(1930年)  
3月 伊澤平左衛門を設立者として、高等女学校開校認可。「吉田高等女学校」  
(総定員400名)  
4月 仙台市東三番丁東本願寺別院内(仮校舎)で授業開始(生徒数108名)  
9月 仙台市木ノ下73番地に移転。
- 昭和11年(1936年)  
3月 組織変更し「財団法人吉田高等女学校」となる(初代理事長:伊澤平馬)。
- 昭和14年(1939年)  
4月 「吉田専修女学園」設置(修業年限1年)。
- 昭和19年(1944年)  
3月 「吉田専修女学園」廃止。
- 昭和23年(1948年)  
4月 聖和学園と改称  
(「聖和学園吉田高等学校」、「聖和学園吉田中学校」併設)。
- 昭和26年(1951年)  
2月 「学校法人聖和学園」設置。  
「聖和学園短期大学」設置(国文科、被服科)。
- 昭和29年(1954年)  
4月 「聖和幼稚園」設置。
- 昭和38年(1963年)  
2月 短期大学に保育科設置認可。
- 昭和46年(1971年)  
4月 法人本部事務局設置
- 昭和54年(1979年)  
3月 「聖和学園吉田中学校」廃止。
- 昭和61年(1986年)  
4月 「聖和学園吉田高等学校」を「聖和学園高等学校」に校名変更。
- 昭和63年(1988年)  
4月 「聖和学園短期大学」移転。(仙台市南中山5丁目5-2)
- 平成5年(1993年)  
4月 短期大学の被服科を生活文化科へ学科名変更。
- 平成11年(1999年)  
7月 短期大学の期間付入学定員を廃止。恒常的定員250名認可。
- 平成15年(2003年)  
4月 短期大学の国文科の募集を停止し「人間コミュニケーション学科」を設置。  
高等学校に分校設置。  
8月 高等学校移転。
- 平成17年(2005年)  
4月 短期大学の人間コミュニケーション学科、生活文化科の募集を停止し、  
「キャリア開発総合学科」を設置。
- 平成19年(2007年)  
4月 短期大学の保育科の募集を停止し、「保育福祉学科」を設置。  
(保育専攻)と(介護福祉専攻)を置く。

2.設置する学校の内容

(平成19年5月1日現在)

フリガナ 学校名 (所在地)	学部・学科等名等	開設 年度	入学定員		志願 者数	合格 者数	入学 者数 (b)	(b)	収容 定員 (c)	現員 (d)	(d)
			(a)	うち 臨定				(a)			(c)
セイワガクエン タンキダイガク 聖和学園 短期大学 (宮城県仙台市泉区南中山五丁目5番2号)	キャリア開発総合学科	H 17	人 130	人	人 269	人 187	人 185	% 142.3	人 300	人 370	% 123.3
	保育福祉学科	H 19	120		294	115	113	94.2	120	113	94.2
	保 育 科	S 38	0		0	0	0	0.0	80	95	118.8
	短期大学計		250		563	302	298	119.2	500	578	115.6
セイワガクエンコウトウガッコウ 聖和学園 高等学校 (宮城県仙台市若林区木ノ下三丁目4番1号) (宮城県仙台市太白区土手内二丁目1番1号)	全日制(普通科)	S 23	600		2,210	2,041	696	116.0	1,800	1,733	96.3
セイワヨチエン 聖和幼稚園 (宮城県仙台市若林区木ノ下四丁目3番14号)		S 29	-						300	274	96.3

### 3. 役員・評議員・講師の概要

#### 役員

区分	氏名	性別	勤務区分	現職	住所
理事	鈴木 繁雄	男	非常勤	会社社長	仙台市
理事	鎌田 文恵	男	非常勤	短大学長	仙台市
理事	杉 尚文	男	常勤	高校校長	仙台市
理事	遠藤 茂樹	男	常勤	幼稚園園長	仙台市
理事	赤井澤 孝子	女	非常勤	会社社長	仙台市
理事	大沼 節雄	男	常勤	法人本部職員	仙台市
理事	今野 敦之	男	非常勤	会社社長	仙台市
理事	阿部 勲九郎	男	非常勤	会社社長	塩釜市
理事	北澤 隆男	男	常勤	法人本部職員	仙台市
理事	高橋 祥允	男	非常勤	会社社長	仙台市

監事	今野 守	男	非常勤	会社社長	仙台市
監事	狭間美枝子	女	非常勤	無職	仙台市

#### 評議員

評議員数	30人
------	-----

#### 教職員(専任)

	教員数	職員数	合計
法人本部	0	9	9
短期大学	27	13	40
高等学校	102	11	113
幼稚園	13	1	14
合計	142	34	176

## 事業の概要

### 1. 学園の経営方針

#### (1) 長期経営計画の状況

本年度は平成18年度を初年度とする「長期経営計画」の2年目にあたり、計画の結果数値が問われる年度である。この計画により、学園の諸活動における具体的な数値目標が明確となり、各部門はそれを達成するという明確な目標と意志を持った行動に変化しつつある。

以下に、長期経営計画の大きな柱である 教育機関としての本業である教育成果の発揮・顕在化等教育目標の設定とその実現 収容定員の継続的確保 在籍者数・カリキュラム等に応じた適正教職員数に係る実績値を示した。(数値はすべて平成19年5月1日付け)

教育機関としての本業である教育成果の発揮・顕在化等教育目標の設定とその実現  
「学校の評価」が現れる志願者数を示した。

・平成19年度の各部門志願者数

	志願者数	前年比
短大	563名	110.2%
高校	2,202名	100.2%
幼稚園	110名	102.8%
学園計	2,875名	101.6%

収容定員の継続的確保

本学園への志願者、入学者数の増加による収容定員100%を目指す。

具体的施策として 過去の志願者、入学者数の実績分析 高校、短大の連携の強化 入学予備軍への直接説明、勧誘 就学支援対象者の計画的適用 中途退学者の減少を実施してきた。

・平成19年度の各部門別収容定員

	収容定員	在籍人数	充足率	前年比
短大	500名	581名	116.2%	91.2%
高校	1,800名	1,733名	96.3%	109.0%
幼稚園	300名	273名	91.0%	101.0%
学園計	2,600名	2,587名	99.5%	103.7%

在籍者数・カリキュラム等に応じた適正教職員数

・平成19年度の各部門の教職員数(法人本部は除く)

	教職員数	前年比	在籍者数/教職員数	前年比
短大	126名	105.9%	4.6人	0.8人
高校	167名	108.4%	10.4人	0.1人
幼稚園	19名	95.0%	14.4人	0.9人
学園計	312名	107.2%	8.3人	0.3人

### 2. 当年度の事業実績

#### (1) 学園の主要実施事項

学内規程の新設と改正

社会環境の変化による労働関連法の改定や教育の質の向上など、教育機関に対する社会的要請の高まり等に対応して以下の諸規程の新設、改正を行なった。「有期、短時間労働契約者就業規則」、「学内監査規程」、「資金運用規程」、「学長選考規程」、「部長・学科長及び図書館長選考規程」、「教員選考規程」、「教育研究費規程」、「ハラスメント防止に関する規程」など。

情報公開

平成19年10月から、インターネットによる「情報公開」を実施した。公開した情報は「収支計算書」、「貸借対照表」、「監事の監査報告書」、「財産目録」、「事業報告書」、「次年度収支予算書」である。

## (2) 主要施設・設備拡充への投資状況

### 短期大学

・講義室・教室空調設備改修工事	20,370,000 円
・事務室火災復旧工事	39,804,000 円
・グラウンド整備工事	2,037,000 円

### 高等学校

・生徒用駐輪場移転工事(薬師堂)	25,200,000 円
・野球部用バス購入(三神峯)	1,580,000 円
・グラウンド散水設備、給水配管工事(三神峯)	2,200,000 円

### 幼稚園

・地下鉄東西線に係る園玄関工事	2,160,000 円
・外壁塗装工事	1,250,000 円

## (3) 財務実績

### 資金収支

当年度の資金収支差額(学園計)は、約2億5000万円の黒字となった。ただしこれには仙台市による高校薬師堂の土地の買上げによる収入を含むため、実質は約3200万円の収入超であった。

### 消費収支

当年度の帰属収入額(学園計)は、約26億2千万円であった。基本金2億円を差し引いた消費収入の部の合計額は24億2千万円となる。これに対して支出総額は約25億5千万円となり、当年度の収支差額は、約1億3千万円の支出超過となった。

\* 数値の詳細は「財務の概要」を参照のこと

## 3. 部門別事業実績

### (1) 短期大学

本年度「保育福祉学科」(定員120名)を設置し、保育専攻と介護福祉専攻を置いた。これにより昭和38年に設置された「保育科」は次年度の募集を中止した。

平成19年9月12日夜間、火災が発生し一階事務室を全焼した。復旧に約4ヶ月を費いやした。幸いにも20年度生の選考試験等への影響はなく、無事終了することが出来た。ただし火災により費やされた時間、経費等失われたものは多かった。また、同時にセキュリティ面から教訓として得るものも多かった。

当年度短大の施設設備についての事業は、2・3階講義室・教室空調設備改修工事、中央監視制御設備改修工事、火災に係る1階事務室の全面改修工事等を行った。

また、高大連携の一環として短大のグラウンドを高校の部活でも活用出来るよう整備を行った。

### (2) 高等学校

薬師堂キャンパスにおいて、仙台市の地下鉄東西線整備事業に関連して生徒の駐輪場である土地約2,347㎡を仙台市へ譲渡した。それに伴い、駐輪場の移転を実施した。

本年度から同学園同窓会より奨学資金として特別寄付金100万円が10年間寄贈されることとなり、短大・高校の学生、生徒の就学支援制度として奨学金が個人に支給することとなった。

三神峯キャンパスにおいて、創部5年目の野球部対応として、仙台市のバスを落札し、再整備のうえ利用開始した。また、三神峯キャンパスの近隣住宅の皆様にはグラウンド砂塵でご迷惑をおかけしているため散水設備を設置し解消に努めた。

### (3) 幼稚園

仙台市による道路拡幅事業により、幼稚園玄関に面する土地の一部を市に譲渡した。これを機に園校舎の壁面塗装工事を行い、イメージの一新をはかった。

## 4. 監査の状況

監事及び公認会計士による監査の結果、平成19年度の計算書類において「学校法人の業務又は財産に関し不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重要な事実はない。」との監査報告を受けた。

なお、本年度から監査法人を変更し、新しく霞友監査法人に委託することとした。

財務の概要

1. 平成19年度収支決算状況

資金収支総括表

(資金収入の部)

(単位:円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	1,631,540,000	1,634,028,900	2,488,900
手数料収入	45,465,000	47,223,240	1,758,240
寄付金収入	3,700,000	17,700,000	14,000,000
国庫補助金収入	59,790,000	81,004,000	21,214,000
地方公共団体補助金収入	614,070,000	588,051,157	26,018,843
補助金収入	673,860,000	669,055,157	4,804,843
資産運用収入	12,698,000	13,265,707	567,707
資産売却収入	228,388,000	228,388,720	720
事業収入	55,965,000	56,285,290	320,290
雑収入	180,642,000	185,022,956	4,380,956
前受金収入	356,660,000	356,076,548	583,452
その他の収入	659,405,000	688,148,915	28,743,915
資金収入調整勘定	386,340,000	387,903,773	1,563,773
前年度繰越支払資金	1,312,956,194	1,308,341,598	
資金収入の部合計	5,448,799,194	5,484,688,415	35,889,221

(資金支出の部)

(単位:円)

科目	予算	決算	差異
人件費支出	1,430,481,898	1,429,444,649	1,037,249
教育研究経費支出	638,460,000	612,515,154	25,944,846
管理経費支出	222,261,000	190,691,139	31,569,861
借入金等利息支出	30,670,000	30,663,670	6,330
借入金等返済支出	144,440,000	144,440,000	0
施設関係支出	95,350,000	86,478,087	8,871,913
設備関係支出	20,175,000	15,910,981	4,264,019
資産運用支出	103,078,000	104,230,799	1,152,799
その他の支出	659,663,000	679,102,932	19,439,932
(予備費)	(2,613,898)		
	17,386,102		17,386,102
資金支出調整勘定	39,480,000	35,294,212	4,185,788
次年度繰越支払資金	1,452,454,194	1,557,450,059	104,995,865
資金支出の部合計	4,774,939,194	4,815,633,258	40,694,064

## 消費収支総括表

(消費収入の部)

(単位:円)

科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	1,631,540,000	1,634,028,900	2,488,900
手数料	45,465,000	47,223,240	1,758,240
寄付金	4,390,000	18,387,110	13,997,110
補助金	673,860,000	669,055,157	4,804,843
国庫補助金	59,790,000	81,004,000	21,214,000
地方公共団体補助金	614,070,000	588,051,157	26,018,843
資産運用収入	12,698,000	13,265,707	567,707
資産売却差額	93,000	92,280	720
事業収入	55,965,000	56,285,290	320,290
雑収入	180,642,000	185,022,956	4,380,956
帰属収入合計	2,604,653,000	2,623,360,640	18,707,640
基本金組入額	185,122,000	200,031,345	14,909,345
消費収入の部合計	2,419,531,000	2,423,329,295	3,798,295

(消費支出の部)

(単位:円)

科目	予算	決算	差異
人件費	1,430,253,558	1,428,772,649	1,480,909
教育研究経費	842,450,000	814,830,842	27,619,158
管理経費	232,666,000	200,097,354	32,568,646
借入金等利息	30,670,000	30,663,670	6,330
資産処分差額	74,945,000	75,111,684	166,684
徴収不能額	0	133,800	133,800
徴収不能引当金繰入額	2,478,000	3,333,600	855,600
(予備費)	(2,385,558)		
	17,614,442		40,958,070
消費支出の部合計	2,631,077,000	2,552,943,599	78,133,401
当年度消費支出超過額	211,546,000	129,614,304	
前年度繰越消費支出超過額	2,487,046,431	2,487,046,431	
基本金取崩額	170,000	255,445,487	
翌年度繰越消費支出超過額	2,698,422,431	2,361,215,248	

## 貸借対照表総括表

(資産の部)

(単位:円)

資産	科目	平成19年度	平成18年度	増減
	固定資産	11,293,380,349	11,629,567,032	336,186,683
有形固定資産	10,632,694,769	10,994,796,168	362,101,399	
その他の固定資産	660,685,580	634,770,864	25,914,716	
流動資産	1,739,047,991	1,491,778,962	247,269,029	
合計	13,032,428,340	13,121,345,994	88,917,654	

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位:円)

負債	科目	平成19年度	平成18年度	増減
	固定負債	2,167,293,342	2,312,405,342	145,112,000
流動負債	705,923,276	720,145,971	14,222,695	
合計	2,873,216,618	3,032,551,313	159,334,695	
基本金	12,520,426,970	12,575,841,112	55,414,142	
消費収支差額	2,361,215,248	2,487,046,431	125,831,183	
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部	13,032,428,340	13,121,345,994	88,917,654	



## 2. 経年比較

### 資金収支三ヵ年比較

(資金収入の部)

(単位:円)

科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
学生生徒等納付金収入	1,524,129,000	1,576,295,400	1,634,028,900
手数料収入	45,724,170	47,105,560	47,223,240
寄付金収入	2,900,000	3,600,000	17,700,000
補助金収入	652,546,560	633,183,090	669,055,157
資産運用収入	10,030,730	8,881,913	13,265,707
資産売却収入	386,035,125	295,843,980	228,388,720
事業収入	42,816,960	56,049,760	56,285,290
雑収入	898,680,886	66,586,631	185,022,956
借入金等収入			
前受金収入	335,459,048	354,526,048	356,076,548
その他の収入	945,405,041	632,783,058	688,148,915
資金収入調整勘定	431,742,699	481,144,763	387,903,773
前年度繰越支払資金	1,891,880,797	938,271,391	1,308,341,598
資金収入の部合計	6,303,865,618	4,131,982,068	4,815,633,258

(資金支出の部)

(単位:円)

科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人件費支出	1,686,826,363	1,314,458,341	1,429,444,649
教育研究経費支出	588,762,014	563,696,419	612,515,154
管理経費支出	169,378,524	202,108,791	190,691,139
借入金等利息支出	50,002,816	32,685,390	30,663,670
借入金等返済支出	2,124,590,179	144,440,000	144,440,000
施設関係支出	183,864,713	80,790,439	86,478,087
設備関係支出	38,184,295	25,274,877	15,910,981
資産運用支出	90,968,180	43,111,584	104,230,799
その他の支出	473,427,620	495,867,083	679,102,932
資金支出調整勘定	40,410,477	78,792,454	35,294,212
次年度繰越支払資金	938,271,391	1,308,341,598	1,557,450,059
資金支出の部合計	6,303,865,618	4,131,982,068	4,815,633,258

消費収支三ヵ年比較表  
(消費収入の部)

(単位:円)

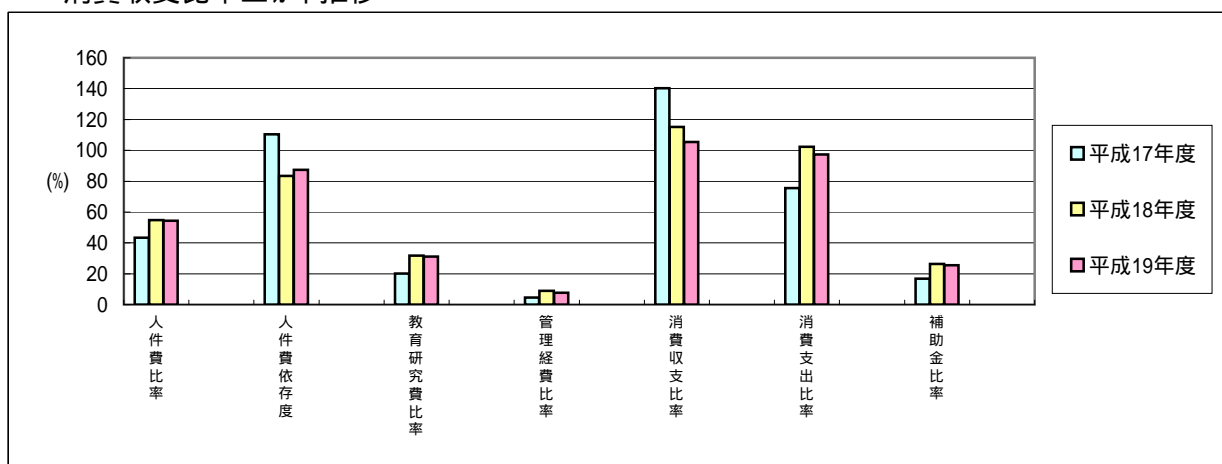
科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
学生生徒等納付金	1,524,129,000	1,576,295,400	1,634,028,900
手数料	45,724,170	47,105,560	47,223,240
寄付金	5,535,250	12,007,025	18,387,110
補助金	652,546,560	633,183,090	669,055,157
資産運用収入	10,030,730	8,881,913	13,265,707
資産売却差額	328,955,630	2,272,839	92,280
事業収入	42,816,960	56,049,760	56,285,290
雑収入	1,269,516,999	66,586,631	185,022,956
帰属収入合計	3,879,255,299	2,402,382,218	2,623,360,640
基本金組入額	1,793,717,232	267,279,553	200,031,345
消費収入の部合計	2,085,538,067	2,135,102,665	2,423,329,295

(消費支出の部)

(単位:円)

科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
人件費	1,681,519,443	1,315,800,118	1,428,772,649
教育研究経費	782,741,892	764,829,482	814,830,842
管理経費	179,499,462	212,188,803	200,097,354
借入金等利息	50,002,816	32,685,390	30,663,670
資産処分差額	228,504,176	124,319,010	75,111,684
徴収不能額	747,500	582,000	133,800
徴収不能引当金繰入額	4,686,600	7,600,326	3,333,600
消費支出の部合計	2,927,701,889	2,458,005,129	2,552,943,599
当年度消費支出超過額	842,163,822	322,902,464	129,614,304
前年度消費支出超過額	1,779,963,132	2,620,938,954	2,487,046,431
基本金取崩額	1,188,000	456,794,987	255,445,487
翌年度繰越消費支出超過額	2,620,938,954	2,487,046,431	2,361,215,248

消費収支比率三ヵ年推移



貸借対照表三ヵ年比較表

(資産の部)

(単位:円)

	科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
資産	固定資産	12,113,445,133	11,629,567,032	11,293,380,349
	有形固定資産	11,509,382,323	10,994,796,168	10,632,694,769
	その他の固定資産	604,062,810	634,770,864	660,685,580
	流動資産	1,003,120,562	1,491,778,962	1,739,047,991
	合計	13,116,565,695	13,121,345,994	13,032,428,340

(負債の部・基本金の部・消費収支差額の部)

(単位:円)

	科目	平成17年度	平成18年度	平成19年度
負債	固定負債	2,455,503,565	2,312,405,342	2,167,293,342
	流動負債	516,644,538	720,145,971	705,923,276
	合計	2,972,148,103	3,032,551,313	2,873,216,618
基本金		12,765,356,546	12,575,841,112	12,520,426,970
消費収支差額		2,620,938,954	2,487,046,431	2,361,215,248
負債の部・基本金の部・消費収支差額の部		13,116,565,695	13,121,345,994	13,032,428,340

3. 借入金の状況

借入金総額: 2,262,930,000円  
 借入先: 日本私立学校・振興共済事業団

.決算期後に生じた学校法人の状況に関する重要な事実

なし

.今後対処すべき課題

- ・教育機関として本業である教育成果の発揮・顕在化による社会的評価の向上
- ・本学関係者当事者、及び地域社会の満足度の向上
- ・収容定員の継続的確保
- ・健全・強固な財政体質の構築と維持
- ・教職員の意識・能力の向上

以上